

令和元年度政務活動費収支報告書

会派名 日本共産党

1 収 入 政務活動費 240,000 円

2 支 出

(単位:円)

科 目	金 額	備 考
調査研究費	9,360円	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年1月31日 桑名市「子育て支援活動」 負担金 4,000円 交通費 5,360円 (中津川～桑名駅)
研 修 費	119,028円	<ul style="list-style-type: none"> 7月3日～5日 大津市「令和元年度市町村議会議員研 修」 交通費 7,210円 参加費 5,850円 7月27日～29日 静岡市「第61回自治体学校in静岡」 御前崎市「浜岡原子力発電所視察」 参加費 14,000円 宿泊費 13,193円 (ホテルオーク静岡) 交通費 3,027円 (高速道路使用料) 交通費 6,648円 (木下自家用車539km× 2) 8月7日～8日 東京都有楽町「地方から考える『社会保 障フォーラム』セミナー」 参加費 27,000円 宿泊費 10,000円 (アパホテル) 交通費 8,200円 (高速バス) 11月23日 東京都江東区「第10回地域医療を守る運 動全国交流会」 交通費 23,400円 (中津川～品川) 参加費 500円
広 報 費	0円	
広 聴 費	0円	
資 料 作 成 費	0円	
資 料 購 入 費	0円	
合 計	128,388円	

3 残 額 111,612 円

令和2年1月31日


桑名市 24-205

納付書兼領収書

〒 508-8501
 住所 岐阜県中津川市かやの木町2番1号

中津川市議会 会派 日本共産党

様

年度	伝票番号	予算	会計	所属	
31	00022919	0	01	300100	
款	項	目	節	01	議会費収入
21	04	02	06	06	行政視察負担金
金額	4,000 円				
所管課	議会事務局				
摘要	行政視察負担金(2名)				
発行日	令和 2年 1月 31日				
上記金額を納入します。					
上記の金額を領収しました。		領収日付印			
桑名市指定金融機関 桑名市指定代理金融機関 桑名市収納代理金融機関					

※領収日付印のないものは無効です。

(納入者保管)

桑名市 24-205

領収書No 39
 窓口No 101
 駅No 530503
 領収書

様

金額 ￥2,680円
 「消費税等込み」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2020年1月31日
 東海旅客鉄道株式会社

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
 付につき名古屋中村
 税務署承認済

中津川駅

現金出納社員



領収書No 40
 窓口No 101
 駅No 530503
 領収書

様

金額 ￥2,680円
 「消費税等込み」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2020年1月31日
 東海旅客鉄道株式会社

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
 付につき名古屋中村
 税務署承認済

中津川駅

現金出納社員



7A30~7A50

駅-No 530116 領収書-No 38
窓口-No 35
領 収 書

様

金額 ￥7,210円
「消費税等込み」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2019年7月3日
東海旅客鉄道株式会社

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

名古屋駅

現金出納社員



領 収 書

中津川市 木下 律子 様

金額 9,850 円

但し、

令和元年度市町村議会議員研修[3日間コース]「社会保障・社会福祉」

の 研修に要する経費

として上記の金額を領収いたしました。

令和元年6月24日

公益財団法人全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所
分任出納役 伊藤 茂樹

領収書No. 567

¥ 9,850 内訳 → 研修費 3,600円
食費 4,000円
研修生活動費 2,250円

食費を含まない
5,850円の報告とする。

7/27日 ~ 29日

領収書

発行日: 2019年07月27日
番号: 0000663578-01001

ホテル オーク静岡

420-0037
静岡県静岡市葵区人宿町4-5
電話番号: 0542040321

木下律子 様

¥ 13,193 (内消費税等 ¥ 977)

但し、御宿泊代として

予約番号 RESERVE # 663578 宿泊日 Date 2019年07月27日 ~ 2019年07月29日

利用明細

No. 7249
利用明細書

2019年 7月27日 11:10
入口料金所 瑞浪
出口料金所 藤枝岡部
車種 普通車
通行料金 ¥3140円
合計 ¥3140円

No. 7251
利用明細書

2019年 7月29日 15:12
入口料金所 相良牧之原
出口料金所 掛川
車種 普通車
通行料金 ¥460円
合計 ¥460円

No. 7250
利用明細書

2019年 7月29日 12:59
入口料金所 清水
出口料金所 相良牧之原
車種 普通車
通行料金 ¥1460円
合計 ¥1460円

No. 7252
利用明細書

2019年 7月29日 18:03
入口料金所 掛川
出口料金所 瑞浪
車種 普通車
通行料金 ¥4020円
合計 ¥4020円

経費按分
高速代
3140
1460
460
+ 4020

9.080 ÷ 3人 = 3,027円

領 収 証

木下律子 様

金額	¥15,000 -
----	-----------

但し 第61回自治体学校IN静岡

参加費、弁当代として

上記金額正に領収いたしました。

- 1. 現金
- 2. 小切手
- 3. 振込 (7/9)
- 4. クレジット(カード)
- 5. その他()

50,000円以上
収入印紙

株式会社 日本旅行 静岡支店

扱者: [Redacted]

責任者印
[Redacted]

¥15,000 内訳 → ¥14,000 参加費
¥1,000 弁当代

支 払 証 明 書

金 額 6, 6 4 8 円

上記の金額を支払ったことを証明します。

令和 元年 7月30日

会派の代表者氏名 木下 律子

内 訳 7月27日～29日 燃料代
 $37円 \times 539km \div 3人 = 6,648円$

事 由 個人の自家用車を使用したため

債 権 者 木下 律子

住所・氏名 中津川市苗木8-52 木下 律子

8月7日
~8日

領収証

鷹見 信義 様

¥27,000円

但

第19回 地方から考える「社会保障フォーラム」セミナー参加費として

2019年 8月 7日

上記正に領収いたしました

〒101-0047 東京都千代田区内神田2-5-3 丸の内線 谷田町3丁目

地方から考える「社会保障フォーラム」事務局

発券日
056254

2019年07月06日
中津川手賀野店

取扱明細兼領収書 (お客様控え)

時間 13時06分

お支払い金額
8,200 円(税込)

お客様氏名
お客様電話番号
タカミ ノゾミ 様

高速バスネット

お客様電話番号
ヨ 11時50分発

8月 8日 16時10分発

東京駅八重洲南口

→中津川イオンタワー

(注) 領収書では乗車できません。お支払い内容に関しては下記へ直接お問い合わせください。

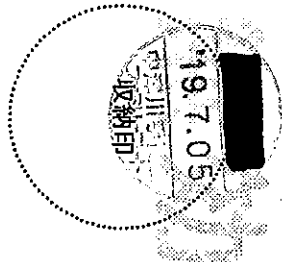
復路 1名様分

お支払い合わせ
03-3844-1957

本紙は領収書として有効です。乗車券ではありません。

コンビニ店頭での払戻・変更はできません。

受付時間: 10:00-18:00
この明細は大切に保管してください。



収納代行会社
ウエルネット株式会社

支 払 証 明 書

金 額 10,000 円

上記の金額を支払ったことを証明します。

令和 元年12月31日

会派の代表者 木下 律子

内 訳 8月7日～8月8日

宿泊費 10,000円

事 由 鷹見敏子氏に予約と支払いを委託しました。
鷹見敏子氏のトヨタファイナンスのカードで
支払いしました。

添付資料

- ・アパホテルの宿泊証明とトヨタファイナンス
の利用明細書
- ・支払方法の明細書

債 権 者 日本共産党 団長 木下 律子

住所・氏名 中津川市苗木8-52 木下 律子

ご利用明細 ご利用1,000円毎に☆は10ポイント付与、★は15ポイント付与。Pは2,000円毎に5ポイント付与となります。

ご利用年月日	ご利用店名	ポイント	ご利用金額(円)	お支払方法	今回回数	今回ご請求金額(円)	現地通貨額
			鷹見 敏子 様				

19/7/4	BOOKINGPAYMENTS (AMSTERDAM)	☆	10000	1回払	1	10000	10,000.00
** 今回ご利用金額合計 **							
** ご請求金額合計 **							

◆まとお申※ホ◆h

2019/08/07 18:16

ご宿泊ありがとうございます

お客様氏名 鷹見信義【決済不要】様
 人数 1
 Room NO. 412
 Arrival 2019/08/07
 Departure 2019/08/08
 前回までのポイント
 Wi-Fi
 ID: apa-kyobashi
 PW:0351595311

APA HOTELS&RESORTS

アパホテル<銀座 京橋>
 〒104-0031
 東京都中央区京橋3-6-7
 TEL:(03)5159-5311
 FAX:(03)5159-5312

◆自動音声応答サービス ☎0800
 (24時間受付 最終日は18時まで) 携帯電話・PHSが
今月は 24日 まで
 ◆ファイナンスデスク 東京:03-
 (9:00~17:30 年中無休 年末年始を除く) 名古屋:05-



ご利用代金明細書

508-0015

岐阜県 中津川市 手賀野708-67

鷹見 敏子 様



064134641211731501



トヨタファイナンス株式会社

460-0003

名古屋市中区錦2丁目 17番21号NTTデータ伏見
ビル別館

東海財務局長(11)第00172号

日本共産党団長 木下律子様
証明書

別紙記載の
7月4日 BookingPAYMENTSC (AMSTERDAM)
10000円は鷹見信義議員が東京都中央区
京橋マロホテル銀座に宿泊した代金であることを
証明します。

令和元年12月31日
〒108-67
東京都中央区
トヨタビル株式会社
064134641211731501
鷹見敏子

領 収 証

日本共産党 木下律子様 No. _____

★ 金 10000 円也

内 訳	
現金	
小切手	/
手 形	/
消費税額等(%)	

令和元年12月31日 京橋マロホテル銀座宿泊代金 鷹見議員

令和元年12月31日 上記正に領収いたしました

〒108-67
東京都中央区
トヨタビル株式会社
064134641211731501

収入印紙

鷹見敏子

【領収書】

日本医療協議会 御中
本下

¥500



第10回地域医療を守る運動全国交流集会
参加費として
2019年11月23日 日本医療労働組合連合会

第10回地域医療を守る運動全国交流集会

基調報告

地域医療の歴史は地域医療抑制の歴史

- 1961年 皆保険体制
- 1973年 一県一医大構想（無医地区解消）
- 1983年 医療費七割論
- 1985年 地域医療計画（二次医療圏、必要病床数）
- 1986年 医師数削減計画、国立医療機関統廃合計画
- 1992年 特定機能病院、療養型病床群
- 1997年 地域医療支援病院
- 2004年 独立行政法人化
- 2007年 公立病院ガイドライン
- 2014年 地域医療構想、病床機能報告、新公立病院ガイドライン
- 2015年 国保都道府県化

11月23日

領収書 No 14
窓口 No 101
駅 No 530503
領 収 書

様

金額 ¥23,400円
「消費税等込み」

但し、乗車券類

上記金額確かに領収致しました

2019年11月19日
東海旅客鉄道株式会社

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

中津川駅

現金出納社員

印

会 派 セミナー 研 修 報 告 書

(日本共産党会派)

報告者 鷹見信義

視察研修項目	桑名市 子ども政策と子ども家庭支援事業
視察研修期日	令和 2年 1 月 31 日 (金)
視察研修先	桑名市 市役所
視察参加者	木下律子 鷹見信義
視察研修目的	児童虐待防止・社会的養護児童への支援、家庭養護必要な児童支援の体制と取り組みの視察研修
視察研修内容	<ul style="list-style-type: none">・児童虐待防止の現状・社会的養護児童の現状と支援状況・家庭養護必要児童の現状と支援状況・法人や民間団体の支援状況
視察研修の まとめ・所見	<ul style="list-style-type: none">・「児童虐待・児童福祉法の改正で地方自治体がやるべきことは」は、桑名市では市庁舎一階フロアを子育てに充て市政の重要課題として取り組んでいた。・児童虐待相談通告が多くあった。・「児童虐待防止対策体制」を強化して、民間団体の力を活かしていた。・学識経験者等のアドバイザーを活用した技術的助言の実施をしていた。
その他	

会 派 セミナー 研 修 報 告 書

(日本共産党)

報告者 木下律子

セミナー研修項目	市町村議会議員研修 3 日間コース・社会保障・社会福祉
セミナー研修日	令和元年 7 月 3 日 (水) ～ 7 月 5 日 (金)
セミナー研修先	主催 全国市長村国際文化研修所 会場：滋賀県大津市唐崎 2 丁目 13 番 1 号 全国市町村国際文化研修所
セミナー研修参加者	木下律子
セミナー研修目的	社会保障・社会福祉の現状と政府の計画、方針を学習する。
セミナー研修内容	スケジュール 7 月 3 日 2025 年問題と社会保障政策 講師：原田啓一郎 7 月 4 日 介護保険と地域包括ケアシステム 講師：鏡 諭 地域医療の現状と課題 講師：尾形裕也 認知症の基礎知識と社会参加による進行予防の可能性 講師：藤木直規 7 月 5 日 街全体で人々を見守るまちづくり 講師：岩尾聡士
セミナー研修の まとめ・所見	社会保障制度の現状と今後の課題について 1 日目の原田先生の講義で示された。高齢化のために医療も介護も費用が膨らむ。少子化で保険料収入が減額。 政府の方針を話されたが、少子化対策は話されなかった。したがって高齢者は元気だから、「高齢者」の定義を見直して高齢者は 75 歳以上として医療・介護・年金の保障や給付の抜本的な見直しをしていくという内容であった。 この先の見通しが大変暗い。若者世代の賃金を思い切って引き上げる抜本的な少子化対策を打って将来の展望が開ける方針や計画を持ってほしいと思いました。
その他	

会 派 セミナー 研 修 報 告 書

(日本共産党)

報告者 木下律子

セミナー研修項目	第 61 回自治体学校in静岡
セミナー研修期日	令和元年 7 月 2 7 日 (土) ～ 2 9 日 (月)
セミナー視察研修先	静岡市民文化会館、グランシップ・パルシェ、清水文化会館マリナート
セミナー研修参加者	木下律子
セミナー研修目的	安心できる地域医療について学習する
セミナー研修内容	7 月 27 日 全体会特別勝玄「水道事業は公営でいいじゃないか」 〃 「県民投票が示したもの、問いかけるもの」 〃 「日本一小さな村から自治を発信する」 岡田知弘 記念講演「憲法と自治のチカラが地域の未来を切りひらく」 7 月 28 日 分科会「私たちが地域医療をつくる」 7 月 29 日 特別講演「対話による協働のまちづくりを語る」元牧之原市長
セミナー研修の まとめ・所見	今政府が進めているのは、いかに医療費を抑制するかという方針であり、計画である。その方針の下で坂下病院を有床診療所にした。そのために住民に不安を与えている。地域経済にも影響が出ているという。 安心できる街づくりが求められている。その中心は安心できる地域医療の構築である。 講師の結論として出された「地域の医療・介護需要や住民の生活問題を科学的に分析・把握し、住民と共に地域づくりを進めることが社会的役割」との指摘にあるように住民の暮らしを分析し、住民とともに地域づくりとして進めていきたいと思った。
その他	

会派視察研修報告書

(日本共産党)

報告者 木下 律子

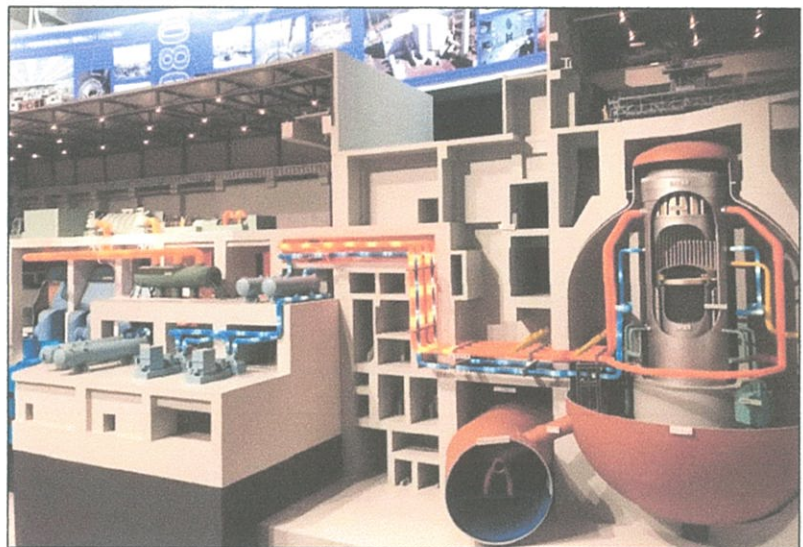
視察研修項目	浜岡原子力発電所
視察研修期日	令和元年7月29日(月)
視察研修先	静岡県御前崎市佐倉5561
視察研修参加者	木下律子
視察研修目的	稼働停止している浜岡原発の現状を知るため
視察研修内容	<ul style="list-style-type: none">・浜岡原子力館で原発の仕組みなどの展示を見ながら説明員から説明を受けた。・浜岡原発の全体を見ることのできる原子力館の屋上から説明を受けた。
視察研修の まとめ・所見	<ul style="list-style-type: none">・5つの発電施設があり、敷地は160万㎡と広大である。・原子力館は無料で誰でも入れる。多くの見学者がいた。・休止している浜岡原発にも拘らずいつでも再稼働できるように3,000人が今も働いているとのこと。稼働していなくてもこれらの維持管理費は、利用者の電気料金に入っている。一度原発をつくと廃炉まで膨大なお金がかかる。
その他	

2019年7月29日浜岡原子力発電所視察



浜岡原子力館

原子炉の仕組み



地震対策



会 派 セミナー 研 修 報 告 書

(日本共産党会派)

報告者 鷹見信義

視察研修項目	地方から考える社会保障フォーラム
セミナー研修期日	令和 元 年 8 月 7・8 日 (水・木)
セミナー研修先	東京有楽町 セミナービジョンセンター
セミナー参加者	鷹見信義
セミナー研修目的	少子高齢化が進展する中、人生100年時代と言われるようになりましたが、高齢期を健康で20年以上にわたり過ごすことが可能な社会では、どんな政策が必要か、不足する担い手をどう確保するかなどを学習。
セミナー研修内容	<ul style="list-style-type: none"> ・少子高齢化社会における訪問看護の役割 菅原 由美氏…全国訪問ボランティアナースの会代表 ・「空き家対策—都市の事情、地方の事情」 深井 敦夫氏…「空き家対策」国土交通省住宅局総合整備課長 ・「ごちゃまぜで進める地域包括ケア・地域共生社会」 唐澤 剛氏…慶応義塾大学大学院政策・メディア研究科特任教授、佐久大学客員教授、前内閣官房まち・ひと・しごと創生本部地方創生総括官 ・「児童虐待・児童福祉法の改正で地方自治体がやるべきことは」 成松 英範氏…「児童虐待」厚生労働省子ども家庭局 家庭福祉課長 ・認知症対策—その最新情報」 岡野 智晃氏…「認知症対策」厚生労働省老健局 総務課認知施策推進室長
セミナー研修の まとめ・所見	<ul style="list-style-type: none"> ・「児童虐待・児童福祉法の改正で地方自治体がやるべきことは」は、市町村の対応が重要であり様々な対策が求められている。 ・児童虐待相談経路は、警察等（50％）近隣知人（13％）家族（7％）学校（7％）からの通告が多くなっている。 ・「児童虐待防止対策体制総合強化プラン」に基づく人材確保 <ul style="list-style-type: none"> ・子ども家庭総合支援拠点の立ち上げ ・学識経験者等のアドバイザーを活用した技術的助言の実施 ・令和二年度予算で開設準備経費を計上
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症施策の総合的推進にも興味を持ちました

会 派 セミナー 研 修 報 告 書

(日本共産党)

報告者 木下律子

研修項目	地域医療を守る運動交流集会について
研修期日	令和 元 年 1 1 月 2 3 日 (土)
研修先	東京都江東区
研修参加者	鷹見信義・木下律子
研修目的	坂下病院の診療所化後 どのように地域の医療を充実していくか
研修内容	<ul style="list-style-type: none">・交流集会で伊関教授の「地域に医療を残すために」の講演を受講。その内容を簡単に紹介。・厚労省が公立・公的 424 病院を再編が必要と名前を公表。 その問題点を 4 点指摘。①急性期医療の診療実績のため中小病院が多い。 ②全国一律で「自動車で 20 分」、③予告なし、④短い検証期間 1 年。・日本は民間病院が多い。医療費削減政策が必要。 新医師研修医制度導入で内科外科で研修医激減し、医療崩壊も。・過疎の病院どうするか。人口減少が激しい富山県朝日町。 「高齢者医療の先進モデル」病院をめざすあさひ総合病院を紹介。坂下病院と同じ 199 床を 109 床に。看護師は初任給引き上げなど増員、寄付講座など。バージョンアップ。その結果転入者や出生率が増加し、人口減少に歯止め。
研修の まとめ・所見	<ul style="list-style-type: none">・運動交流集会に参加された多くの取り組みを知ることができた。・坂下病院を縮小すればするだけ地域住民に不安を拡大するだけ。・どうすれば中津川市の医療を充実することができるか、市民が安心できる医療体制をつくることができるか。講演や取り組みが参考になりました・人口減少の著しい中津川市の死活問題である公立病院の充実をどう図るか、中津川市だけでは解決できません。大本の国の政策や政治に大きく関係します。地域での取り組みや地域の声を国や県に発信するなど進めていきたいと思いました。
その他	